

30年ほど前まで私はかなりのハリウッド通を自負していました。55年前、在学していたサクラメント州立大学の推薦状を持って、ビングクロスビー・プロダクションの付属ホールで、映写技術の研修を受けた時のことです。その時私はすでに日本の映写技術者の免許を持っていたのですが、当時の日本では見たことがないような最新技術の映写機に驚いたものです。研修の傍ら、スターに出会わないかと街なかをうろろしたり、チャンスを掴もうとスタッフにも声を掛けたりしていました。しかしこの街はイケメン、美女が多く、作業着を着ているスタッフとスターの見分けがつかないほどでした。研修中お世話になったスタッフ用の宿泊施設などで「何故アメリカに憧れるの」と質問されると、必ず「西部劇とコカコーラが好きだから」と答えていたのですが、一つの映画を完成させるのはとても大変で、笑顔やジョークの出る余裕ありません。父が海外映画好きで、子どもの頃からよく見ていたこともあり、この職場に強く惹かれ、日本領事館にも相談したのですが、海外渡航自由化以前であり、留学ビザで入国していることもあり、そこで働くことは叶いませんでした。テキサス州ダラスの友人の家に寄った際、共通の友人であったマーク・ハミルがハリウッドの演劇学校に入って、時々映画に出ていると聞き、彼に会いたいというところもありました。彼のお父さんが海軍将校で、横浜の本牧に住んでおり、ボーイスカウトUSAで出会い、一緒に山中湖にキャンプに行ったりスキーに行ったりした仲でした。後年「スターウォーズ」でハリソン・フォードと共に出演し、活躍していることを知り、さすがだなと思いました。そのハリソン・フォードが先日、台風の影響が残るなか日本にやってきました。35年ぶりに続編が決まったアクション映画「ブレードランナー」に出演するのだそうです。現在75歳だそうですが、渋さを増して素敵な重厚さがありました。記者発表では「再び日本に来られてうれしい」と話し、内容についての質問には「まだ見ない方のために衝撃を与えたいのでお答えしない方が良い」と応じておりました。共演者のアナ・デ・アルマスは「雲をつかむような役柄を皆とのチームワークで何とか作り上げました」と話し、ハードなアクションに挑んだシルヴィア・フックスは「週6日、一日6時間の猛特訓のおかげで本当に強くなった気がして、それが撮影に生かされました」と演技に自信を見せていました。またヴィルヌーヴ監督は「全編日本文化の影響に満ちています、特に看板を見てください」とアピールしていました。また、アメリカにいた当時、ディズニールンドで往年のスターであるジョン・ペインに偶然お目にかかることができました。かの有名な海賊船のアトラクションを降りたとき、アメリカの友人が紹介してくれたのです。見たことがある彼の出演映画を2、3作挙げると、「遠い日本で見えてくれた人がいるんだね」と喜んでくれ、気さくに「日本映画にも出演したい、売り込んでほしい」と言っていた良い笑顔の役者さんでした。



右・FAOコンサートさくらプラザ
中右・ハローよこはま(県庁前)
中左・ハローよこはま(横浜公園)
左・中区制90周年(開港記念会館)

最近忙しきにかまけて映画の本も買わず、知らない俳優さんも増えましたが、映画の迫力は心を打ちます。今でも昔の映画の主題歌を口ずさんでいます。特にヘンリー・フォンダ、ヴィクター・マチュアとリンダ・ダネルの「荒野の決闘」は6回も劇場で観ました。今でもDVDで時々見ているのです。私の場合、多くの映画館に映写技師の仲間がいたので、手伝いという名目で見せていただけたため、よい経費削減になったものでした。さて、去る10月1日(日)中区制90周年の記念式典の冒頭で赤い靴ジュニアコーラスが横浜市歌を歌いました。百年の時を越える横浜市開港記念会館での市歌斉唱は、過去を誇り、未来へ希望を向けるのにふさわしいひと時でした。さらに8日(日)には横浜公園にて「ハローよこはま」のオープニングで横浜市歌、そして合唱を大勢の方に披露しました。こどもミュージカルは県庁前の広場で夏公演より歌とダンス&名曲「メモリー」などを好天の中熱演し、大きな拍手を頂きました。そして22日は、荒天のため赤レンガ倉庫前舞台をあかいくつスタジオに移し、今年最後のステージを皆で喜びました。実は今年には中区の他に磯子区、神奈川区、鶴見区、保土ヶ谷区も90周年を迎えたのです。我が赤い靴ジュニアコーラスが12月9日(土)磯子公会堂で磯子区制90周年記念の音楽祭で「いそこの海」と「磯子の風」を歌います。勿論磯子区在住の団員もおりますが、この歌は昨年、あかいくつ定期演奏会で披露したもので、私が作詞し、杉田劇場の中村牧館長が作曲したものです。そして、赤い靴ジュニアコーラスが赤い靴の少女像の前で歌うシーンがあり、私も出演しているドキュメンタリー映画「禅と骨」上映後の中村監督と私のトークイベントが10月29日(日)にヨコハマニューテアトルでありました。その前に再び映画を見ましたが、先日見たにもかかわらず、不思議とはじめて見たような新鮮な驚きがあり、見た友人が「奥の深い映画なので終わったら友達と喫茶店で思いを話さなければ帰れなかった」と言っていたのがよくわかりました。11月半ばまで公開は続くようです。

2017・10・31 団長 松永春

今後のスケジュール

11/26 (日) クイーンズスクエア横浜 横浜市-サンディエゴ市姉妹都市提携 60周年記念事業 赤い靴ジュニアコーラス青隊・赤隊
12/9 (土) 磯子音楽祭 14:00開演 いそこの風・磯子の海 合唱 赤い靴ジュニアコーラス 全員
12/23 (土・祝)・24 (日) 17時・19時 クリスマスキャロル 赤い靴ジュニアコーラス赤隊 インターコンチネンタルホテル ロビー
12/31 (日) 12:45~翌0:15 ヨコハマメルヘン 参加歓迎 除夜の汽笛とともに童謡を歌いましょう 山下公園 赤い靴はいた女の子像周辺
1/28 (日) 神奈川県地劇ミュージカル 公開コンパ 県立青少年センターホール 横浜市民こどもミュージカル出演
2/11 (日) 2/12 (月・祝) 南公会堂 横浜市民ミュージカル「アクアの肖像」 4回公演 詳細は後日
3/31 (土) クイーンズスクエア横浜 おぎゃー献金 愛のコンサート 赤い靴ジュニアコーラス 詳細は後日